

# AFTERNOON TEA

茨城県立医療大学・医科学センター・助手

飯塚眞喜人

茨城県立医療大学・医科学センター・助手の飯塚と申します。筑波大学・生物学類時代の後輩である金子さんよりバトンを受けました。私は趣味が実験と言うつまらない人間なので、最近感じている事を自由気ままに書こうと思います。

国会では私達の生活に大きな影響を与える重要な法案が次々と提出され可決されようとしています。国民投票法案、教育基本法の改変、共謀罪などです。有事法や国歌国旗法のようにすでに施行されている法律もあります。すべては憲法9条を変えようとするための布石と思われる。皆様はどのように感じられているのでしょうか？国歌国旗法が施行された今、国旗掲揚、国歌斉唱のときの起立が強要され、従わなかった教員は処罰されています。ビラをまくことも今では国家統制されつつあります。

民主主義の基本は多数決です。私の大学では大学の発展にマイナスと思われる決定がしばしば教授会にて多数決でなされます。小さな大学や企業が多数決により破滅してしまう事は、日本や世界に比べて小さなことです。しかし日本の将来をきめる国会において、十分な審議もないままに重要法案が次々と多数決で可決されている様を見ると、非常に不安になります。

私は他国の人を合法的に殺す事が許されるような国家に日本をしてはいけなく考えます。そのために憲法9条を死守しなくてはなりません。イラク戦争の時、日本はアメリカを全面的に支持しました。イラクで何の罪もない人々が戦争の犠牲になっているニュースを聞く度に、日本人の一人として恥ずかしく申し訳なく感じます。以前、NHKの番組にイラク空爆により妻子を失った男性が出ていました。「いつかアメリカに仕返しをしてやる」という言葉が印象的でした。暴力が悪いと言うことは分かっていますが、私も同じ立場に置

かれたら同様のことを言うと思うのです。私はフセイン政権が良いとか悪いとか言うつもりはありません。ただ他国に土足で乗り込み、家、道路、あらゆる物を破壊し、多くの人々を殺害し、「もう独裁者はいません。よかったですね。」と言わんばかりのブッシュ政権は明らかに悪であります。ブッシュ大統領、小泉前首相は重大な戦争犯罪人としてその名が歴史に刻まれることと思います。

憲法9条を改変するための布石として教育基本法が改変されようとしています。最も問題視されているのが「愛国心」の表現です。自民・公明党案では「我が国と郷土を愛する」となりました。私は「人を愛する心」にすべきで組織を愛することを強制してはならないと考えます。私は学生さんと接するたびに教育が抱えている問題はとて大きいと感じますが、教育基本法を改変することによって良くなるとは思えません。

私は家族、上司、同僚、友人に恵まれ、皆に支えられて生きています。研究室の片隅で楽しく実験をしながら、ふと「これで良いのか？」と思うことがあります。家永三郎先生は「戦争中、一人前の社会人であった私は、今日考えると、戦争を賛美しなかったことに誇りを持ちながらも、戦争を阻止できなかったことを懺悔します。今日、戦争の芽生えがあれば、それは絶対につぶさなければなりません。戦争で私達の世代は大きな被害を受け、多くの仲間が死んでいきました。この莫大な犠牲の上に憲法ができました。平和主義、民主主義の2つの柱は、これら尊い人命の唯一の遺産です。これをダメにしては申し訳ありません。」と裁判を提訴した時に述べています。私は9条の会の賛同人です。国民投票法案では教育者が国民投票運動を行なうことを禁じています。日本生理学会でも賛同人リストを公表しませんか？手足口を縛られる前に今、iizukam@ipu.ac.jp